

「生命誕生 ～命の授業～」を勉強して

3月12日(火)に助産師の松村真子先生、柏市民健康づくり推進員さん、保健師さんの方々をお招きして性教育「生命誕生 ～命の授業～」をおこないました。

松村先生のお話では、これから大人になり命を育む可能性のある私たちに、生命誕生の仕組みや母子のサポート、将来に向けてのイメージを持つことの大切を学びました。また、保健師さんや健康づくり推進員さんに教えられながら、赤ちゃん人形のおしめや肌着の着替えを「むずかしい…」とつぶやきながら慎重におこなっている姿や、妊婦スーツを着用して仰向けに寝てみたり、買い物バックを持って「重い…」と体の重さを体験しました。

授業後の感想を一部まとめましたので、ごらんください。

土中保健室

♡この授業で学んだこと

保健師さんのお話 ～将来の生活～



・自分が赤ちゃんとして生まれてくる確率が6億分の一ということを知り、自分が人間として生まれてくることのできたことの幸せを実感することが出来ました。また、助産師というのは、生涯を手助けするだけでなく、家族関係についての相談相手になる仕事だと知りました。(男子)

・10分間の動画を観て、生命が誕生するまでの流れが改めて知ることが出来たし、赤ちゃんも工夫して生まれてくることを知って驚いた。また、命に対しての責任はとても重いものなんだなと思った。(女子)

・赤ちゃんがお腹にいるまでの流れを約10分間の動画で観たけど、実際は約一年かけて赤ちゃんをお腹の中で育てる。そして、お母さんが摂った栄養や酸素がお母さんと赤ちゃんのおへそでつながれている。不思議。自分の親に感謝ですね(女子)

・赤ちゃんを産む、育てるためには、まずたくさんの準備が必要とであり、物以外にも心・体の準備が必要で、とても大変だから時間がかかる。今思春期はその準備期間だから、考え過ぎずに気楽に生きていこうと思った。赤ちゃんを産むまでも、産んでからも助け合っていくことを忘れてはいけないのだなと思う。実際に経験しないとわからないと思うが、大変であることがわかったため、将来をよく考えて生きていこうと思った。(男子)

・最初「性」という言葉を聞いたときは、あまり良いイメージは持っていませんでしたが、「性」＝(心)＋(生)ということを知り、「性」はとても大事で愛情を表現するものでもあるということを知り、「性」に対するイメージは悪いものではなくなりました。(女子)

・自分の命も隣の人の命も、こんな確率(6億分の1)の中で成り立っていることに驚いた。子どもを育てるための責任を持つことの大切さをあらためて学んだ。(男子)

・私が元気で健康で生まれたことは、当たり前ではないこと。今時分が健康でいることは、親の支えがあり、私が今こうしていることは、お母さんが命がけで産んでくれたのだと感じ、生きていることのありがたみを感じました。(女子)

・Aさん、Bくんの話を知り、早く子供を授かりたいと思っても、両立が大変で、うかずに別れてしまうことがあるんだなと知って、先のことを考えなければなと思いました。(男子)

・赤ちゃんを産むためにはたくさんの人の支えが必要。自分が思っていたよりも、出産は様々なことを乗り越えなければならぬことを知り、大変だと思った。(女子)

赤ちゃんお世話体験 ～おしめや着替えにチャレンジ～



・人形であったからスムーズに（難しかったけれど）オムツを交換できたが、本物の赤ちゃんは泣いたり動いたりするため、より難しいことを知り、大変だろうと思った。しかも毎回10回ぐらいは交換しなければならないことを知り、休む暇はあるのだろうかと思った。（男子）

・赤ちゃんの体が思ったより重かったけど、それにプラスしてオムツとか赤ちゃんが泣いている場合は、あせらず声をかけをしながら、お世話をしたり、着替えの時とか服のしわを伸ばしたりなど細心の注意をしてやらないといけない。周りの

協力が必要不可欠だと思った。（女子）

- ・赤ちゃんが気持ちよく生活できるよう丁寧に服を着せた。（男子）
- ・頭をしっかり支えること。繊細な赤ちゃんを様々なことに気をつけて、お世話する大変さがわかりました。本物の赤ちゃんだと、足をバタバタさせたり、泣いてしまったりもすると思うので、育てる人を少しでもサポートできる環境が少しずつ整ってきているのはとても良いことだと感じた。（女子）
- ・赤ちゃんは首が座っていないから、赤ちゃんを抱っこするときは首を支えることが大事。着替えの時は、赤ちゃんが痛くならないように気をつけて着替えさせる。（男子）
- ・赤ちゃんが意外と重たくてびっくりした。今回人形で動かなかったけど、本物の赤ちゃんは泣いて動いているから、落とさないように注意しないといけないと思った。おむつ交換の手順が難しく、あせってしまった。（女子）
- ・「大変だ」と思った。毎日（お世話を）するのも、大変なのに、1日に何回も（おむつを）変えると思うと、自分のお母さんのことを改めて尊敬できた。（男子）
- ・意外と赤ちゃんは重いのだと思った。お風呂の時やおむつを替えるなど色々わからなことがたくさんあったが、コツやポイントを教えてもらったので上手くできた。（女子）
- ・赤ちゃんはとても大変だ。着替えやおむつを替えるのも一苦労。お世話はお母さんだけでなく、お父さんも手伝うもの。お互いの気遣いが大事。（男子）

妊婦スーツ体験 ～妊婦さんの大変さを知ろう～



・妊婦スーツを着て、7キロの重りをつけて荷物を持ったり、歩行したり、寝転がったりするのはとても大変で、妊婦の女性の辛さがよくわかりました。また、そのような人がいたら、自らサポートできるよう心掛けたいと思いました。（男子）

・座るとき、立つとき、寝たときが思った以上に辛かった。足元が見えないのも少し怖かった。電車やバスで妊婦さんを見つけた時は、席を譲ろうと思った。（女子）

・お腹に赤ちゃんが入っていないなくても、体が重くなることのあるのに、妊婦さんはお腹の赤ちゃんを大切にしながら重い体

を動かさなくてはならないから、緊張して眠れなかったりするのではないかと思った。しかし、生物学的に妊娠しない自分にとって。今日は妊婦さんの気持ちを共有できる大切な体験だった。

（男子）

- ・思ったよりも赤ちゃん（お腹）が重くて驚きました。足元が見えにくいので、買い物や階段の上り下りに時間がかかりそうだなと思いました。（女子）
- ・すごく重かった。普段普通にやっていることが、赤ちゃんがお腹の中にあることで、一つの動作がすごく大変なことになって、お腹も気をつけられないといけないから大変だなと思い

ました。(女子)

- とにかく重くて、歩くだけで大変だし、寝るときは横向きになるしかないんだなと思いました。買い物も大変だし、とにかくすべてが辛く感じました。(男子)
- 荷物を持ったり、寝たりするのも一苦労で、この重さが何日も続くと考えたら、妊婦さんはすごいと思いました。改めてお母さんに感謝するいい機会になりました。(女子)
- 妊婦さんがどのようなことに困っているか、はじめは知らなかったけれど、自分が当たり前のようになっていることも、苦労をしているのだと知りました。(男子)
- あまり体験することのできない体験で、少し立っただけなのに、すごく疲れました。また、妊婦さんの立場になって考えた時、寝っ転がっている体勢が一番楽だなと思いました。お腹に赤ちゃんがいる中で毎日家事をする人はとてもすごいなと思いました。今日学んだこと、思ったこと等を生かして、妊婦さんが困っている時に手伝ったり、助けたりしたいと思いました。(女子)



土中のために来てくださったボランティアさんへのメッセージ

♡ 私たちのために土中に来てくださり、ありがとうございました。

優しくていねいに教えてくださり、とてもわかりやすかったし、質問にも快く答えてくださり、嬉しかったです。今回、体験したことを生かせるように、感じたこと、考えたことを忘れずに生活していこうと思います。

♡ 赤ちゃんのお世話のちょっとした気づきがあると良いところなど教えてくださりありがとうございました。

♡ ボランティアさん自身の赤ちゃんのお話を聞くことが出来て良かったです。自分たちの質問したことに対して、こまかくわかりやすく教えてくれて、ありがとうございました。

♡ 命の尊さ、育てる人の大変さを身をもって感じる事が出来ました。これからは、自分の将来について、少しずつ考えていこうと思いました。本当にありがとうございました。

♡ 今回は貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。もし、自分が結婚して子どもが出来た時は、習ったことを生かそうと思います。

♡ 自分が生まれてから今までどれだけ親が大変な思いをしていたのかがよくわかりました。未来の自分と重ねながら考えることが出来ました。良いパートナーができるよう頑張ります！

♡ 赤ちゃんは好きだけど、痛い思いをするのも嫌だし、自分ができるのだろうかと思っていて、将来大人になった時、子どもいらないと思っていたけど、今日の松村先生のお話や体験を通して、将来(子どもが)欲しいなと思うことが出来ました。世界のお母さんはすごいなと思いました。

♡ 直接お話を聞いたり、体験することで、自分の将来について深く考えることが出来ました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

♡ 今回、このような体験をさせていただいて、赤ちゃんのお世話や妊婦さんの大変さ、辛さがわかった

気がします。質問にわかりやすいように答えていただき、いろいろとわかりました。本当にありがとうございました。

♡ 質問した際に、笑顔で明るく答えてくださり、ありがとうございました。妊婦さんや赤ちゃんについて少し詳しくなることが出来ました。私たち2年生にこのような会を開いてくださり、本当にありがとうございました。この経験を将来に生かしていこうと思います

